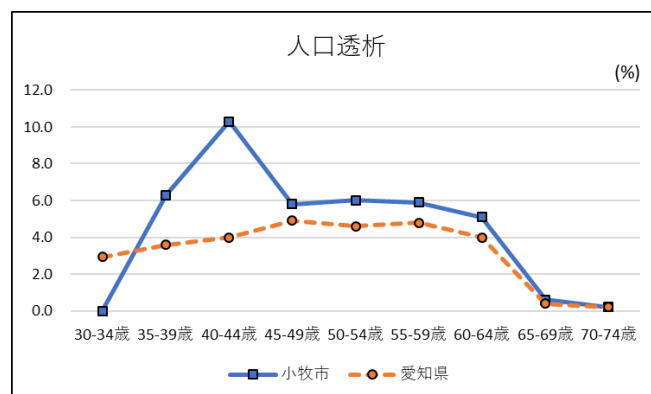
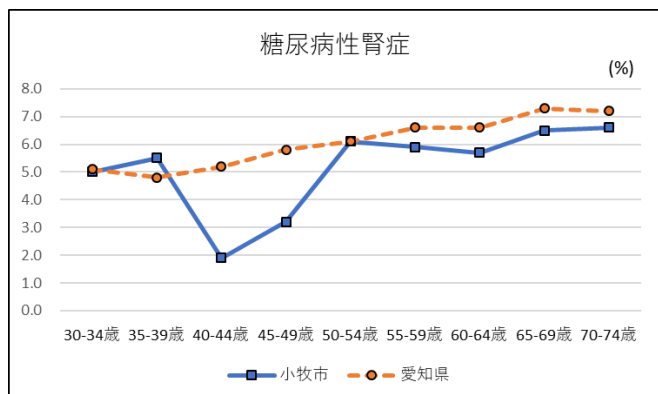
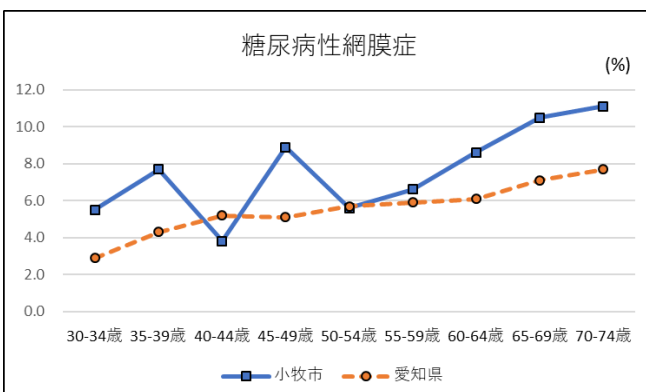
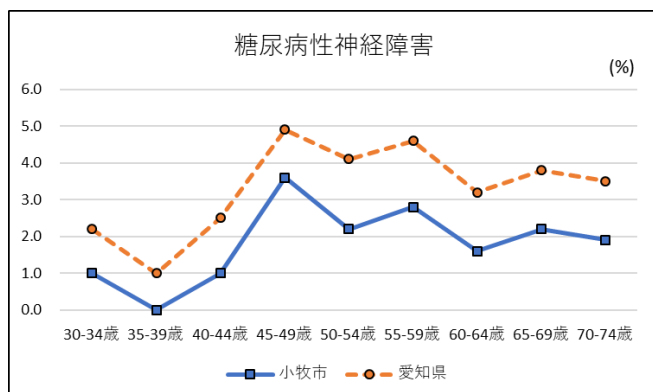


糖尿病重症化予防事業について

【糖尿病性疾患と人工透析実施者の割合】

※令和3年度第1回小牧市民健康づくり推進協議会資料より
令和元年度に、糖尿病性疾患で医療を受診した国保被保険者および人工透析実施者のうち、糖尿病性疾患ごとの保有者及び人工透析実施者の占める割合は、年齢階級別で見ると下表のとおりであった。



愛知県と比較すると、糖尿病性網膜症と人工透析の割合が小牧市において高くなっている。また、比較的若い世代からの人口透析が県と比較して割合が多くみられる。

また、令和元年度における医療費情報から、糖尿病の治療を受けている者の中で、歯科受診の有無を調べると、約4割の方が歯科医療を受けていない状況であった。

